令和７年８月１９日現在（詳細調査中）

８月１０日からの大雨に関する被害状況と本県の対応について

令和７年８月

熊本県

1　大雨の概要①

【気象の状況】

〇8月6日から11日にかけて、前線が九州付近に停滞し、前線に向かって大陸からの西風と太平洋高気圧周辺からの南西風が合流し、温かく湿った空気が流れ込み大気の状態が非常に不安定となった。県内は記録的な大雨となり、110ミリ以上の大雨を観測すると発表される「記録的短時間大雨情報」が15回も発表された。

【大雨の状況】

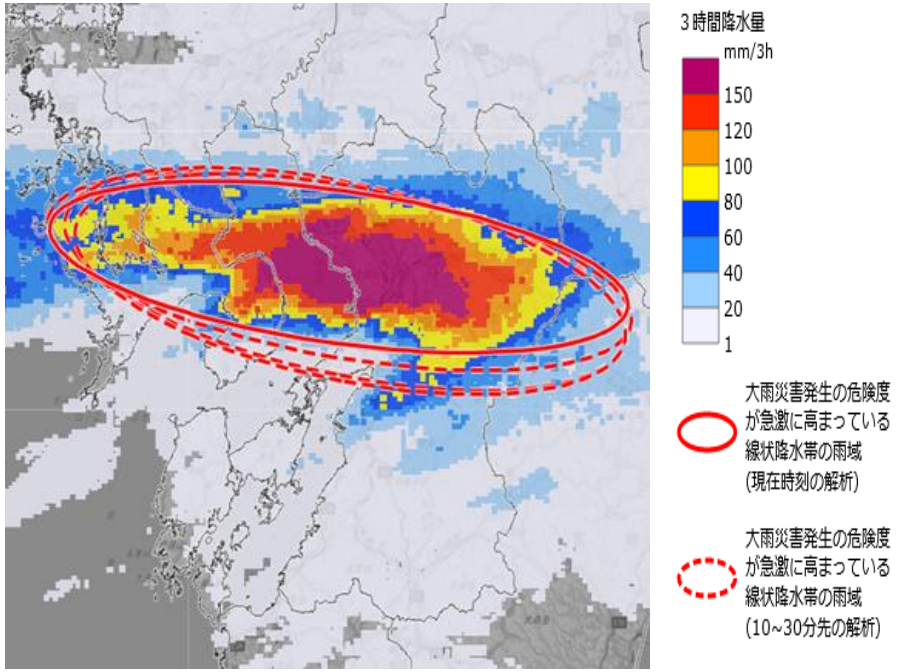
〇10日から11日にかけて、熊本地方を中心に猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、記録的短時間大雨情報が発表された。

《1時間雨量(8月10日～11日)　》：菊池市菊池で115.5ミリを観測するなど多くの観測点で8月の1位を更新。
岱明、菊池、松島、本渡、八代では年間の観測史上１位を更新。

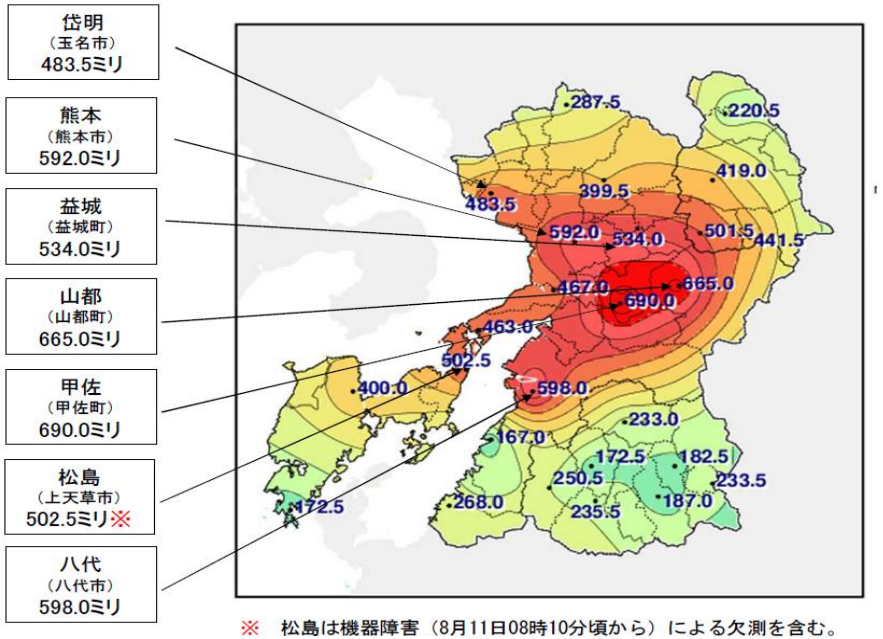
《1日の降水量(8月11日)》：八代市八代で377.5ミリを観測するなど6地点で8月の1位を更新。
山都、甲佐、八代では年間の観測史上１位を更新。

《平年8月との比較　》：6日間(8月6日～11日)の総降水量は、2地点（熊本、甲佐）で平年の8月の3倍を超え、8地点（岱明、菊池、松島、八代、益城、三角、宇土、山都）で2倍を超えた。

８月１１日１時時点の３時間降水量



アメダス総降水量の分布図(８月６日～８月１１日)



※　松島は機器障害（8月11日08時10分頃から）による欠測を含む。

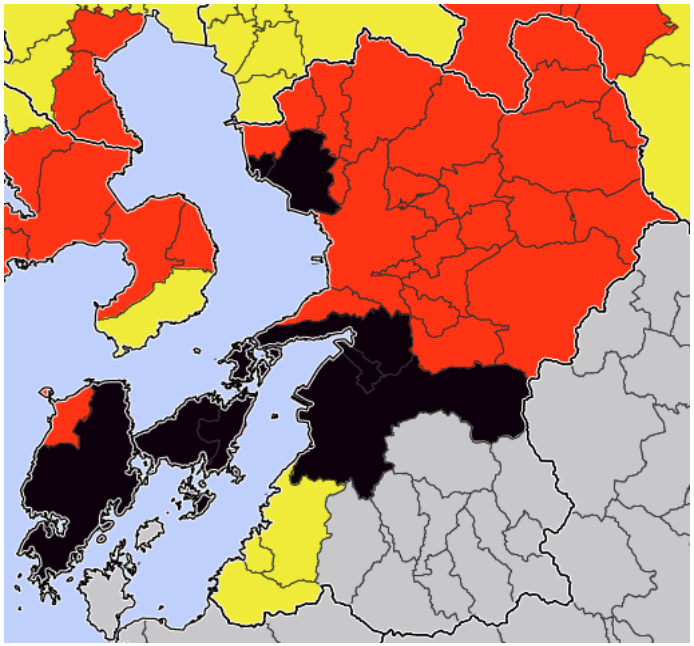
1　大雨の概要②

【8月11日　11時点の特別警報・土砂災害警戒情報・警報】
〇大 雨 特 別 警 報 ：　7市町（八代市（浸水害、土砂災害）、玉名市(浸水害)、天草市（浸水害、土砂災害）、上天草市（浸水害、土砂災害）、宇城市（浸水害）、長洲町(浸水害）、氷川町（浸水害））

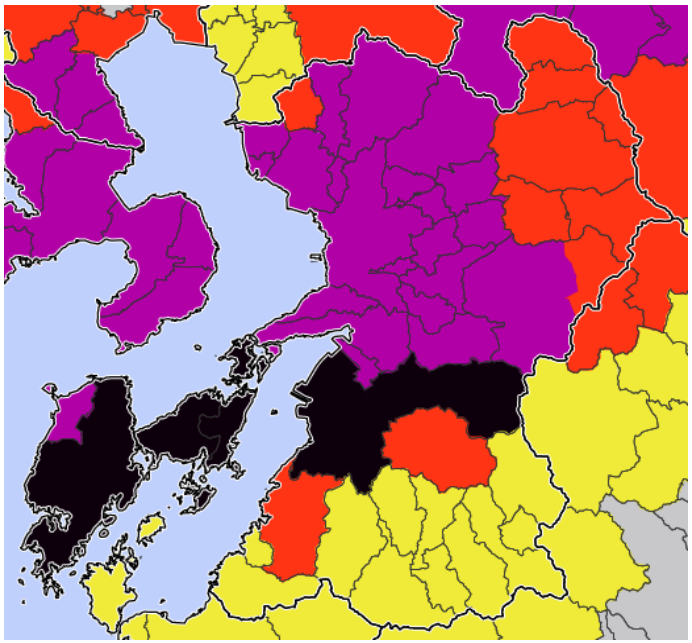
〇土砂災害警戒情報 :25市町村（熊本市、八代市、荒尾市、玉名市、天草市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、合志市、美里町、玉東町、和水町、長洲町、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、氷川町、苓北町）

〇大　雨　警　報：27市町村（熊本市、荒尾市、山鹿市、菊池市、宇土市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、和水町、南関町、大津町、菊陽町、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、芦北町、五木村、苓北町）

大雨（浸水害）



大雨（土砂災害）



2　気象情報と本県の主な対応等

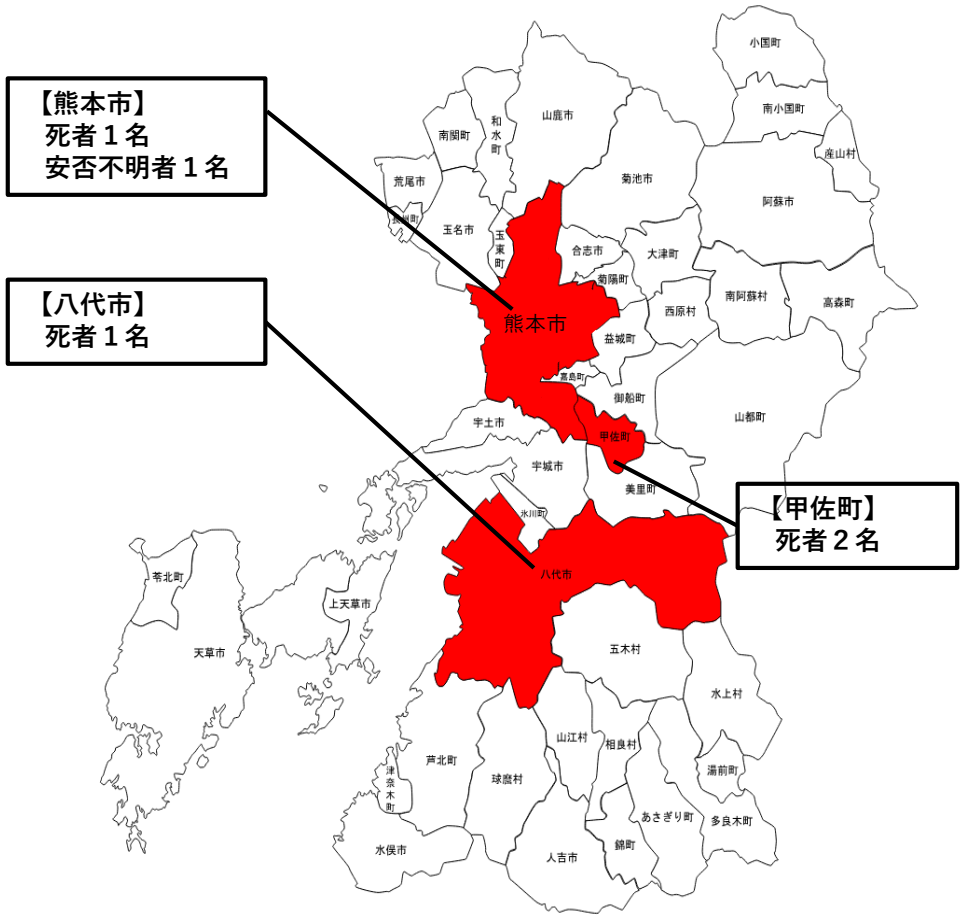
日	時間	気象情報	対応
８月１０日（日）	11:30		市町村に対する体制強化の呼びかけ
	14:30		県民へ予防的避難の呼びかけ
	21:25	大雨警報発表	災害警戒本部設置
	22:05	土砂災害警戒情報発表	
８月１１日（月）	0:20	大雨特別警報発表（玉名市・長洲町）	災害対策本部設置
	5:25	〃　（八代市・宇城市・氷川町）	
	8:10	〃　（上天草市）	
	9:00		第１回災害対策本部会議
	9:15	〃　（天草市）	
	15:45	大雨特別警報を大雨警報に切替（上記7市町）	
	16:00		第２回災害対策本部会議
８月１２日（火）	16:00		第３回災害対策本部会議
８月１３日（水）	16:00		第４回災害対策本部会議
８月１４日（木）	16:00		第５回災害対策本部会議
８月１５日（金）	16:00		第６回災害対策本部会議
８月１８日（月）	16:00		第７回災害対策本部会議
８月２０日（水）	16:00		第８回災害対策本部会議

※17市町村においても災害対策本部体制を構築

３－１　被害の状況（人的被害・避難情報・避難者数）

【人的被害（８月１９日　１５時００分時点）】
（死　亡）　４名　熊本市：男性１名
八代市：女性１名
甲佐町：男性１名、女性１名
（安否不明）１名　熊本市：北区貢町で車両2 台が流出し、1台から1名は脱出できたが、もう1台の男性は不明のため捜索中

【避難情報（８月１９日　１５時００分時点】
〇避難指示：１市（玉名市）
〇避難者数：７市町（熊本市、八代市、玉名市、上天草市、宇城市、美里町、氷川町）
９か所、７７名

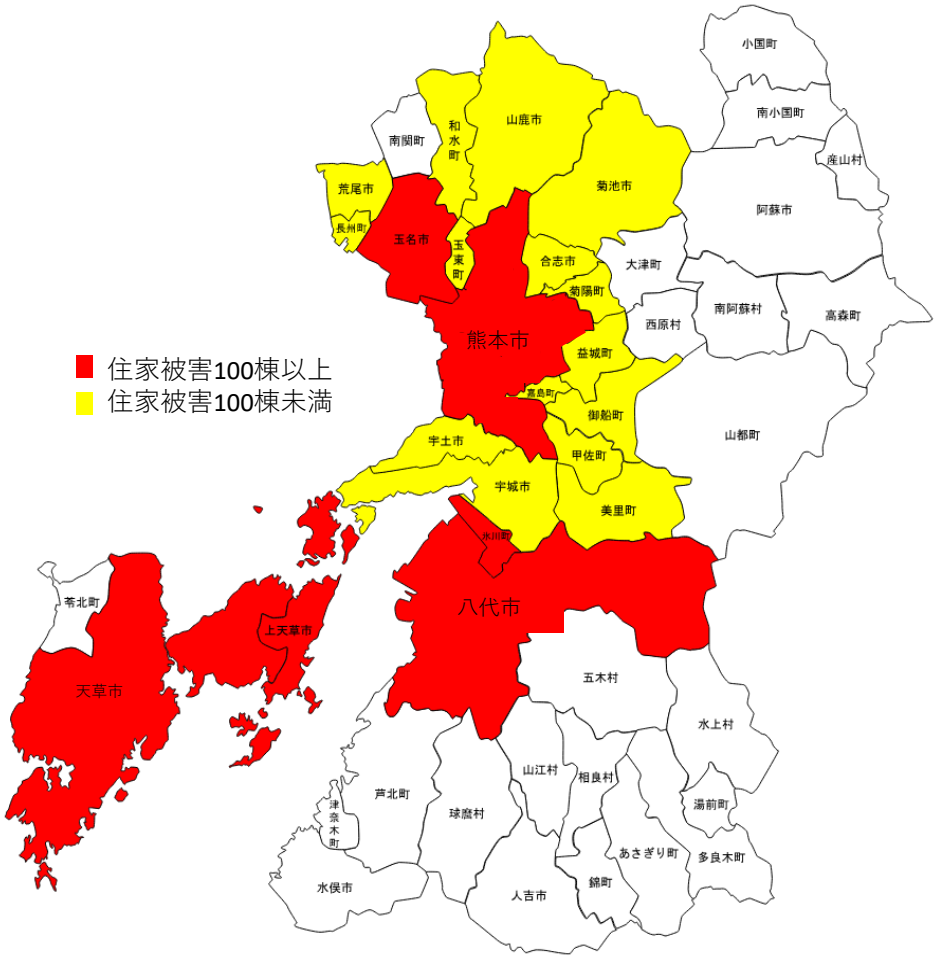


日（15:00時点）	避難指示	避難者数		
		市町村数	箇所数	人数
8月11日	緊急安全確保　9市町 避難指示　14市町村 高齢者等避難　9市町村	33	320	1,481
8月12日	避難指示　2市町村 高齢者等避難　4市町	11	68	184
8月13日	避難指示　1市 高齢者等避難　1村	7	54	103
8月14日	避難指示　1市	7	19	101
8月15日	避難指示　1市	8	10	75
8月16日	避難指示　2市	8	10	82
8月17日	避難指示　2市	8	10	81
8月18日	避難指示　2市	8	11	89
8月19日	避難指示　1市	7	9	77

3－2　被害の状況（住家被害）

【住家被害】（８月１９日　１５時００分時点）
（床上浸水以上）２，０６７棟　　（床下浸水）２，２９６棟

≪罹災証明専用窓口設置≫　１２市町村
熊本市（８月12日～）、八代市（８月12日～）、玉名市（８月12日～）、宇土市（８月12日～）、上天草市（８月12日～）、天草市（８月13日～）
美里町（８月13日～）、玉東町（８月12日～）、長洲町（８月13日～）、甲佐町（８月13日～）、氷川町（８月13日～）、宇城市（8月18日～）
※専用窓口を設置していない市町村でも通常体制の中で実施



（単位：棟）

市町村	床上浸水以上	床下浸水
熊本市	78	62
熊本管内	78	62
宇土市	13	54
宇城市	34	39
美里町	40	34
宇城管内	87	127
御船町	1	5
嘉島町	3	
益城町	7	26
甲佐町	7	
上益城管内	18	31
菊池市		17
合志市	6	18
菊陽町	5	6
菊池管内	11	41

市町村	床上浸水以上	床下浸水
荒尾市		1
玉名市	193	204
玉東町	34	18
長洲町	1	9
和水町		1
玉名管内	228	233
山鹿市		1
山鹿管内		1
八代市	1,014	524
氷川町	97	201
八代管内	1,111	725
上天草市	351	268
天草市	183	808
天草管内	534	1,076
合計	2,067	2,296

３－３　災害救助法・孤立集落

【災害救助法の適用】
○　県内の以下の１１市町に災害救助法が適用済み。

《災害救助法適用市町村》熊本市、八代市、玉名市、天草市、上天草市、宇城市、美里町、玉東町、長洲町、甲佐町、氷川町
《法の適用日》　令和７年８月１０日

【孤立者数等の推移】

日 (15:00時点)	市町村(地区数)	世帯数	人数
8月11日	天草市、　上天草市、美里町(2)　甲佐町(1)	－	
8月12日	八代市(6)、宇城市(調査中)、天草市(2)、　美里町(5)、御船町(1)、甲佐町(1)、山都町(2)	295	532
8月13日	八代市(6)、　美里町(3)、御船町(2)、甲佐町(1)、山都町(2)	156	278
8月14日	八代市(6)、　美里町(5)、御船町(2)、甲佐町(1)	74	150
8月15日	美里町(1)、御船町(1)、甲佐町(6)	41	67
8月16日	美里町(1)、御船町(1)、甲佐町(6)	40	66
8月17日	美里町(1)、　甲佐町(5)	32	55
8月18日	甲佐町(5)	22	37
8月19日	甲佐町(4)	20	33
	8月19日17時をもって孤立集落は全て解消。	0	0

4　知事視察

○　発災後の８月１２日、１４日、１６日、１９日に木村知事が以下の被災した市町村を視察し、地元市町村長や被災者と意見交換を行った。

８月１２日　八代市、玉名市、宇城市、玉東町、氷川町
８月１４日　天草市、上天草市
８月１６日　天草市
８月１９日　宇城市、美里町、甲佐町、山都町、嘉島町

八代市

玉名市

宇城市

玉東町

上天草市

天草市

○総務部①

【8月11日～18日派遣実績(延べ人数)】 **被災地等への職員派遣数一覧（県職員）** （単位：人）

派遣先 市町村	情報連絡員 （LO）	行政体制支援	住家被害認定	計
熊本市	2			2
八代市	7			7
玉名市	7	4		11
天草市	1		6	7
菊池市	2			2
上天草市	8		2	10
宇城市	3			3
合志市	3			3
美里町	3		8	11
玉東町	3			3
長洲町	1			1
大津町	3			3
菊陽町	3			3
南阿蘇村	1			1
西原村	1			1
甲佐町	4		8	12
氷川町	1			1
五木村	1			1
苓北町	1			1
計	**55**	**4**	**24**	**83**

【8月14日～18日派遣実績（延べ人数）】 **被災地等への職員派遣数一覧（市町村）** （単位：人）

派遣先 市町村	罹災証明交付	住家被害認定調査	災害ごみ 処理	孤立集落への支援 物資搬入業務	保健師	計	派遣元 市町村
八代市	40		3			43	荒尾市12、水俣市7、菊池市8、合志市8、宇土市8
天草市		4				4	人吉市4
宇城市	4		6			10	菊池市2、山鹿市2、宇土市6
美里町					6	6	和水町1、菊陽町1、小国町1、水上村1、相良村2
甲佐町				10		10	小国町5、高森町1、津奈木町2、湯前町2
氷川町	6		15			21	和水町1、南関町1、菊陽町2、芦北町12、津奈木町5
計	**50**	**4**	**24**	**10**	**6**	**94**	

○総務部②

被害概要

【私立学校】

・現在、私立学校６校（高等学校等５校、専修学校１校）から被害報告あり。

所在市町	種別	学校名	主な被害状況
熊本市	高校	熊本中央高等学校	校舎地下（食堂、柔道場等）への浸水、寮への床上浸水等
	中・高	九州学院中学・高等学校	グラウンドへの土砂流入
	高校	ルーテル学院高等学校	体育館への床上浸水、体育館玄関屋根の一部崩落等
	高校	鎮西高等学校	寮の雨漏り
	専修	専修学校熊本壺渓塾	校舎地下への浸水
八代市	高校	秀岳館高等学校	寮への床上浸水、校舎の雨漏り等

【中央高等学校：寮】

【消防関係】浸水被害

(1) 消防本部（8/19時点）
- ・消防車両５台
- ・分署建物１棟

(2) 消防団（8/19時点）
- ・消防車両７台

※その他格納庫等含め詳細調査中

【分署・車両浸水状況】

○総務部③

対応状況

【私立学校への対応】
・引き続き、被害状況等の情報収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。被害額等をとりまとめ中。
・生徒の被災状況を照会し、必要な支援策を整理予定。併せて、被災した生徒が利用できる既存の支援制度について学校へ周知。

【市町村における財政運営・税の減免等】
・災害に係る地方財政措置等について、12日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
・災害に係る市町村税の減免・納税猶予について、13日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。

【県税の減免等】
・県税の減免、納税の猶予等について、各広域本部及び自動車税事務所に相談窓口を12日に設置。13日に県ホームページに掲載済。

【被害のあった県総合庁舎】
・雨漏りが多数発生した八代総合庁舎について、当面の応急処置を行いながら令和８年度実施予定の壁面改修工事等での対応を行う見込み。

【補正予算編成】
・庁内各部局に対し、災害対策補正予算について随時の情報提供を依頼済。

○総務部④

消防活動状況

【八代広域行政事務組合消防本部提供】

【熊本市消防局提供】

【宇城広域連合消防本部提供】

【八代広域行政事務組合消防本部提供】

○企画振興部

被害概要

●肥薩おれんじ鉄道：八代～日奈久温泉間の24カ所で流木の流入や道床の流出の被害があり、
八代～肥後田浦間で運休中。復旧時期未定。

●路線バス
・産交バス八代営業所　車庫内に配置の車両30台が浸水（修復可能か確認中）
事務所内床上浸水50cm、電気系統不通
他営業所より車両を配転し、13日（水）から八代市街地循環バス（3系統）のみ運行開始（その他11系統は運休中）。
運休中の他系統の段階的再開に向けて調整中。
※詳細な被害状況は、産交バスにて調査中。

●タクシー：熊本市内において車両６１台の被災を確認。
八代市の４事業所、天草市の１事業所で事務所内が浸水、電気系統不通等。
（県タクシー協会からの情報。詳細は8/25頃判明見込み。）

●その他の交通機関（その他の鉄軌道、バス、航空、フェリー）については、概ね通常運行。

（肥薩おれんじ鉄道）
肥後高田駅近くの様子
（8/12 12時頃）

対応状況

○　引き続き情報収集を行うとともに、必要に応じて情報提供を行う。

○　肥薩おれんじ鉄道については、８月下旬に不通区間の代替バスを運行できるよう引き続き協議を進める。

○　産交バス八代営業所については、国への要望や県の支援策の検討を進める。

○健康福祉部

被害概要

○ **社会福祉施設、医療機関等における主な被害状況**

※R7.8.18 現在

施設の種類	箇所数	地域	主な被害状況
高齢者施設	**92**	熊本市、八代市、玉名市他　計10市町	一部損壊：　4、床上浸水：66、床下浸水：22
救護施設	**1**	八代市	床上浸水:　1
児童福祉施設	**27**	八代市、熊本市、上天草市他　計９市町	床上浸水：17、床下浸水：10
障がい者支援施設	**38**	八代市、天草市、玉名市他　計９市町	一部損壊：　1、床上浸水：25、床下浸水：12
医療機関	**54**	八代市、熊本市、天草市他　計９市町	床上浸水：41、床下浸水：13
薬局	**41**	八代市、熊本市、天草市他　計５市町	床上浸水：33、床下浸水：　8

※法面崩落：児童福祉施設２箇所、障がい者支援施設２箇所

玉東町の高齢者施設（床上浸水）

玉名市の保育園（法面崩落）

対応状況

○ **災害救助法を11市町(※)に適用**

※熊本市・八代市・玉名市・上天草市・宇城市・天草市・美里町・玉東町・長洲町・甲佐町・氷川町

○ **住まいの再建に向けた支援**

・応急修理・応急仮設：8月20日説明会実施、意向調査・申込受付を順次開始

○ **保健師による被災者の健康管理支援**

・支援希望のあった被災市町に対して、県及び市町村の保健師による支援を実施

○ **災害ボランティアセンターの開設**

・すべての災害救助法適用市町に設置済み、 8月20日までに全市町で活動開始

○ **災害時協定等に基づく民間の支援**

・カーシェアリング協会：被災者及び支援活動を行う団体を対象に8月16日申込受付開始

○ **義援金の受付（募金箱設置、振込用口座開設）**

・募金箱設置場所：県庁本館情報プラザ、各広域本部・地域振興局、東京・大阪・福岡事務所

・日本赤十字社熊本県支部、(社福)熊本県共同募金会においても義援金を募集中

災害ボランティアセンター（天草市）

○環境生活部①（災害廃棄物の処理）

市町村の対応状況

○災害廃棄物仮置場の開設状況

８月１２日～　玉東町、宇城市、甲佐町
８月１３日～　玉名市、八代市、天草市、
　　上天草市、氷川町
８月２０日～　山都町、美里町

→ 搬入状況に応じ、仮置場を適宜増設・集約

→ 仮置場内での可燃ごみについて、地元自治体焼却炉で処分を進めると共に、必要に応じて広域処理を調整中

仮置場（8月13日 天草市栖本）

仮置場（8月17日 八代市鏡）

仮置場（8月17日 玉名市岱明）

県の対応状況

○県内の災害廃棄物処理の発生及びその処理状況について情報を収集するとともに、仮置場設置等に関する現場での助言や指導、廃棄物処理促進のため業界団体と市町村間の調整を実施

○市町村の要請に応じて、他の自治体での広域処理を調整

○職員を現地に派遣し、仮置場におけるアスベスト飛散対策（散水、シート掛け等）など必要に応じて現場での助言・指導を実施

○市町村等を対象に「災害廃棄物処理に係る補助金等説明会」を開催（８月２０日）

○環境生活部②（水道）

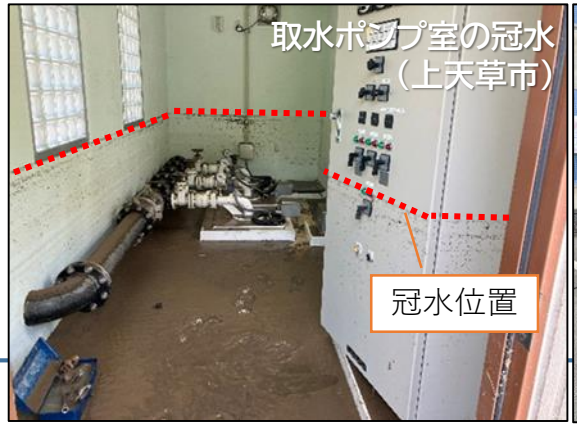
被害概要

○８月１６日に水道※の断水は解消　※ 上水道・簡易水道等、水道法に基づき市町村等が設置する施設

○停電による送水ポンプの停止、土砂崩れによる水道管の破損、水道施設への土砂流入、配水池への越水等による濁水等の被害

○１３市町村２３地区で水道施設の被害発生（熊本市、玉東町、長洲町、菊池市、御船町、甲佐町、山都町、美里町、八代市、氷川町、西原村、天草市、上天草市）
最大断水戸数　3,182戸

○水道未普及地区の一部（甲佐町等）で飲料水の共同施設の被害による断水が発生（給水タンク等により対応中）



対応状況

○水道施設に流入した土砂の撤去、浄水場の洗浄、施設機器の交換等を実施したほか、予備水源、系統切替等による対応も実施

○断水期間中は、給水車、給水タンク、給水袋、ペットボトルによる飲料水の確保を実施

○水道施設の本復旧に向けて、県内市町村等の水道事業者と国との連絡調整等を実施

○商工労働部①

被害概要

○中小事業者等

（商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、商店街振興組合連合会、県工業連合会等に被害報告を依頼）

現時点において、931者（団体）から約61.7億円の被害報告があった。

※報告件数、被害額は暫定値であり、現在、調査継続中。

【商工業関連事業者のうち、災害救助法適用11市町の状況等】

	件数（団体数）	被害額（億円）	報告があった被害内容
熊本市	121	2.8	・床上、床下浸水 ・地下テナントの浸水 ・各種商品、商材等が水没 ・出荷前の商品、在庫が水没 ・二輪、自動車が水没 ・各種機器、機械が水没 ・敷地内への土砂の流入 ・落雷による機器の故障
宇城市	17	1.2	
美里町	35	0.8	
玉名市	96	7.7	
玉東町	16	11.2	
長洲町	4	0.1	
甲佐町	56	2.4	
八代市	334	27.7	
氷川町	10	調査中	
天草市	124	4.9	
上天草市	63	1.8	

（熊本市：小売業・地下）

（玉名地域：製造業）

（八代地域：自動車整備業）

（天草地域：商工団体）

○誘致企業：全501社のうち、31社において雨漏りや浸水等の被害を確認。（調査継続中）

○採石業者：採石場の護岸や場内施設等が被災。

○商工労働部②

対応状況

【相談窓口の設置】

○　県に特別相談窓口を設置。（相談件数：11件（融資制度、補助金や支援策等））

○　下記関係機関において、（特別）相談窓口を設置。
（相談件数：82件（融資制度、補助金や支援策等））
熊本県内全商工会・商工会議所（４９商工会、９商工会議所）、熊本県中小企業団体中央会、熊本県信用保証協会、日本政策金融公庫熊本支店及び八代支店、商工組合中央金庫熊本支店
（公財）くまもと産業支援財団内の熊本県よろず支援拠点

【被災事業者への支援等】（検討中）

○　金融支援について、現時点で既存の金融円滑化特別資金、小規模事業者おうえん資金、中小企業短期資金、生産性向上等緊急支援資金等の制度融資を利用できることを周知。
また、今回の被害に対応した新たな資金の創設を検討。

○　熊本地震、令和２年豪雨災害、新型コロナ禍に加え、物価高騰等の影響により、中小事業者の経営が極めて厳しい状況にある中、甚大な被害を受けた者が事業の再開・継続を断念することなく早期復旧ができるよう、国に対して、被災した施設等の復旧に活用できる補助事業の予算化及び県負担分に係る特別の財政措置、金融面や地域の雇用維持・確保、被災した商工施設の復旧に係る支援等を要望。

○観光文化部

被害概要

１　宿泊施設等

○ほぼ全ての宿泊施設・観光施設等で営業を実施。
○一方で、現在把握している限りにおいて、延べ１１，０００人以上の予約キャンセルが発生している。

【主な被害内容】
○玉名市のホテルの建物内に雨水が流入するとともに、落雷によりエレベーターが停止（※閉じ込め等の人的被害はなし）。
○熊本市、山鹿市、菊池市、山都町のホテルで一部雨漏りが発生。
○天草市のホテルで、１階フロアが浸水し、営業を停止。また、同市の別ホテルでも浸水が発生。
※その他、別ホテルの敷地内では小規模な土砂崩れがあったものの、人的・物的被害なし。
○上天草市のホテルの建物内に浸水が発生。また、同市のキャンプ場で従業員・利用客（１５名）の孤立が発生したものの、消防等の救助により１１日中に避難が完了。

ホテル客室内の浸水被害の様子（玉名市）

ホテルエレベーターの浸水被害の様子（天草市）

ホテル客室内の浸水被害の様子（天草市）

２　県有施設（指定管理）

○熊本地震震災ミュージアムＫＩＯＫＵ、熊本県立劇場、熊本県伝統工芸館、野外劇場アスペクタについては、人的・物的被害なし。

３　個別出先機関等

○博物館ネットワークセンターについては、人的・物的被害なし。
○博物館類似施設のうち、宇城市不知火美術館で一部雨漏りが発生したが通常通り開館。
○伝統工芸協会の所属会員へ聞き取り調査を行ったところ、現在把握している限りにおいて、工房への浸水等の被害が１０件程度あり、一部では仕事ができない状況。

対応状況

１　被害情報の収集

○引き続き、宿泊施設等の被害、宿泊キャンセル等の情報収集を行う。

２　風評被害対策

○宿泊施設等で予約キャンセル等が発生しているため、ＳＮＳ等の広報を実施。
○併せて、県外事務所、市町村、県内観光事業者等と連携した広報の展開、福岡天神等でのデジタルサイネージ広告の実施など、情報発信に取り組んでいる。

○農林水産部①

被害概要（R7.8.19現在）

■令和7年8月10日からの大雨による農林水産業関連の被害額は、15,104,062千円※

※今後変更の可能性あり

被害の状況を速やかに把握するとともに、基盤をはじめ営農継続・事業再開に向け、早期復旧の支援を行う。

1．農畜産業への影響

被害金額　計 120,030千円

	概要	被害面積等	被害金額(千円)	地域
水稲・wcs	土砂流入による埋没、冠水等	1.4ha	1,426	熊本、宇城、上益城、玉名、八代、天草
大豆等	土砂流入等	0.05ha	7	宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
野菜	ハウス浸水（トマト、トマト苗、キュウリ、イチゴ苗、アールスメロン等）	2.3ha	31,562	熊本、宇城、上益城玉名、八代
	露地浸水・冠水（ナス、スナップエンドウ等）			熊本、玉名、八代
	土砂流入（ショウガ）			宇城
花き	ハウス浸水	調査中	調査中	上益城
果樹	土砂流入	1.22ha	5,558	八代、天草
その他	畳表の浸水	200枚	440	八代
畜産	畜舎の破損等	3箇所	40,100	宇城、上益城、菊池、玉名、八代
	家畜の死亡（牛）	30千羽	38,418	宇城
	家畜の死亡（鶏）			宇城、菊池
	生乳の廃棄			玉名
農業関係施設等	農業用機械の破損及び浸水等	4箇所	2,519	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
	共同利用施設等の浸水			八代、天草

※農畜産業については、被害面積及び被害金額が確定しているもののみを計上。
右側地域欄については、現在調査中のものも含めて記載。

2．農地等への影響

被害金額　計 6,038,984千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
田・畑	法面崩れ、土砂流入等	1,202箇所	1,685,481	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、天草
農業用施設	農業用道路の法面崩壊 、農業用取水施設（頭首工）の損傷等	961箇所	4,353,503	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、球磨、天草

3．林業への影響

被害金額　計 8,908,328千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
林産施設等	苗木の流出、機械の故障、土砂流入、浸水	9箇所	128,300	熊本、上益城、玉名、八代、天草
林道施設	法面崩壊、路肩崩壊	254箇所	1,501,028	上益城、玉名、山鹿、阿蘇、八代、球磨、天草
林地	山腹崩壊、土砂流出	102箇所	7,279,000	熊本、宇城、上益城、山鹿、八代、天草

4．水産業への影響

被害金額　計 36,720千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
共同利用施設等	浸水、倒壊等	40箇所	調査中	熊本、玉名、八代
漁港	漂着流木等	10箇所	36,720	熊本、玉名、天草

5．その他

・卸売市場については、青果集荷業者選果場（田崎）の浸水（シャッター破損、冷蔵庫・昇降機の水没による故障等）が発生。
・農業研究センター畜産研究所・果樹研究所・アグリ総研において、漏水により設備被害等が発生。
・農業大学校及び農業公園において、落雷による設備被害等が発生。

○農林水産部②

１．農畜産業への影響

大豆冠水
【熊本市南区城南】

ハウス浸水
【玉名市天水町】

ナス冠水
【玉名郡玉東町】

選果場浸水
【天草市有明町大浦】

樹園地土砂流入
【天草市有明町大浦】

トマト苗冠水
【宇城市小川町】

トマト苗冠水
【八代市郡築】

畳表浸水
【氷川町】

現在の対応状況

営農対策
○ R7.8.12 大雨被害に係る農林漁業者向け金融相談窓口を設置。
○ R7.8.12 大雨被害に係る農作物技術対策の発出。
○ R7.8.13 営農相談窓口を県内11か所の農業普及・振興課に設置。
○ 現地技術指導の実施。

野菜苗対策PT
○ R7.8.12 第1回検討会を開催(県、JA熊本経済連)
苗不足および対応(計画)状況の収集、対策技術(定植遅延等)について。
○ R7.8.13 第2回検討会を開催(県、JA熊本経済連、熊本県園芸種苗(株))
供給可能な余剰苗(全国から供給連携含む)、トマト苗の事前調達について。
○ R7.8.14 JA やつしろとの意見交換を実施(県、JAやつしろ他)
被害状況・生産現場での対応、野菜価格安定対策事業(トマト)・収入保険(イチゴ)の加入動向・必要な支援について。
○ R7.8 14 第3回検討会を開催(県、JA熊本経済連、熊本県園芸種苗(株))
JAやつしろの対応について情報共有、トマト等の植替意向、県への支援要望。

支援策の検討
各地域の被害状況の把握に努めるとともに、過去の支援事例や水準を整理。被害を受けた農畜産業者の早期の復旧や営農継続に必要な予算・事業について、今後、国に支援策を要望。

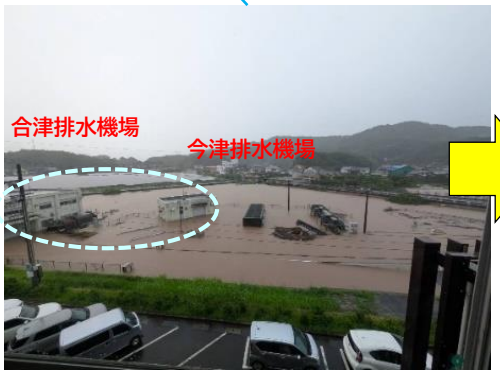
○農林水産部③

2．農地等への影響

農地法面崩壊
【菊池市木庭町】

土砂堆積（用・排水路）
【八代市敷川内町】

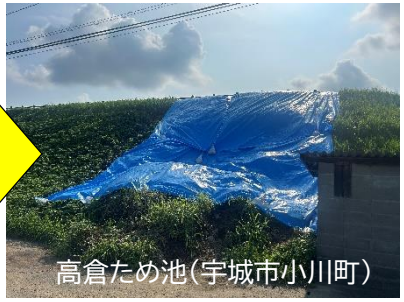
通水状況（用・排水路）（8月14日）
【八代市敷川内町】



排水機場の浸水
【上天草市松島町】

現在の対応状況

○ 防災重点農業用ため池、地すべり防止区域の緊急点検について、「大雨特別警報」の発令（7市町）に位置する防災重点農業用ため池（326箇所）、地すべり防止区域（6箇所）の緊急点検を実施。
○ 調査に当たっては県、関係市町、県ため池サポートセンター（県土地改良事業団体連合会）の3者が連携し対応。
○ 法面の崩壊等が確認された防災重点農業用ため池においては、低水管理やブルーシートの設置等で対応。



○ 農地及び排水機場を含む農業用施設等の被災状況調査を県、市町村、県土地改良事業団体会が連携し、実施中。
　また、浸水により稼働不能の排水機場については、農林水産省所有の「排水ポンプ車」等を設置し、堤内側の強制排水を実施する体制を構築。
　さらには、迅速な復旧に向けた災害復旧事業の実施と再度災害防止に向けた排水対策を速やかに検討するため、「排水機場復旧・強靭化チーム」を設置。

排水ポンプ車（農林水産省）

チームと市、コンサルによる対応方針の検討（8月19日）

○農林水産部④

3．林業等への影響

山腹崩壊
【上天草市松島町教良木川角】

山腹崩壊
【熊本市北区立田陣内】

林道災害
【阿蘇市：釜割線1号】

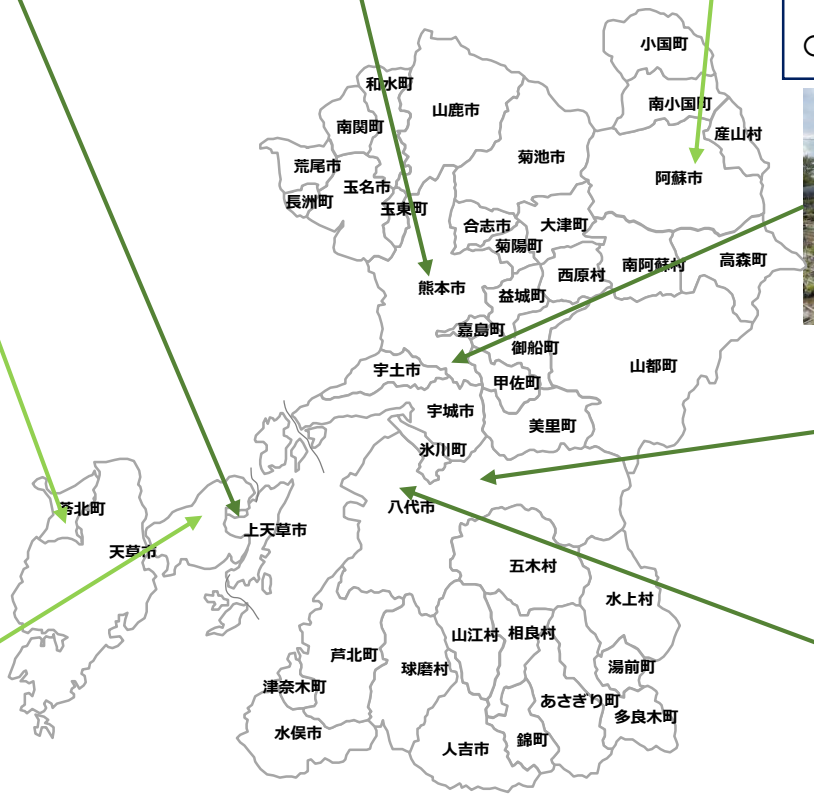
林道災害
【苓北町：苓北天草線1号】

山腹崩壊
【天草市有明町赤瀬】

苗木流出
【熊本市南区城南町】

山腹崩壊
【八代市泉町下岳古屋敷】

山腹崩壊
【八代市興善寺町渡場谷】



現在の対応状況

林道
○ 各地域振興局において、管内市町村と連携し林道災害の調査を実施。
○ 特に、調査が遅れている美里町に対しては、応援として8月18日から22日にかけて林業振興課から2名、宇城地域振興局林務課から1名を派遣し災害調査を支援。

林産施設等
○ 各地域振興局において、管内の林業・木材産業等の事業者に対し被災状況を確認するとともに、被災事業者に対し、復旧に向けての相談等に対応中。
○ 苗木流出被害については被害額等を算定中であり、復旧に係る補助事業等を検討中。

山地災害
○ 県内全域において、山腹崩壊や土砂流出の被害及び、治山施設の被災状況について調査を実施。
○ 8月14日、九州森林管理局のヘリ調査に同行し、山腹崩壊等の被害状況調査を実施。
○ 8月18日現在、災害関連緊急治山事業で対応予定箇所は18箇所。

○農林水産部⑤

４．水産業等への影響

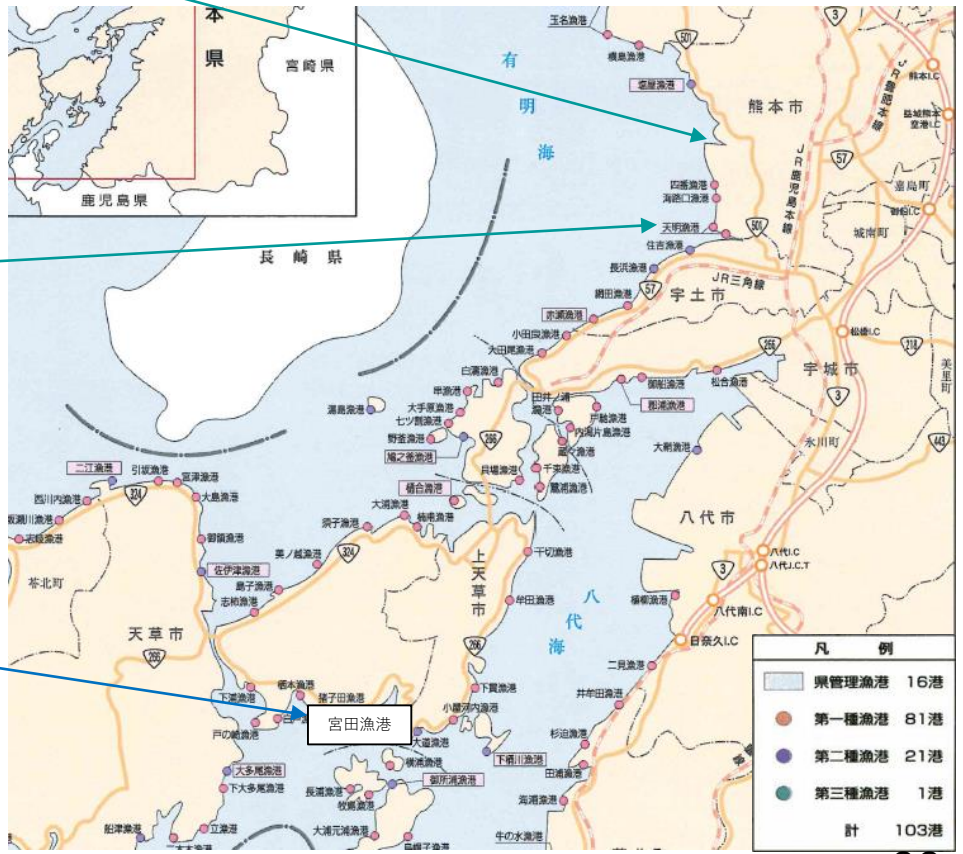
漂流物防止フェンスの流出・倒伏
【白川河口】

あさり・ハマグリ保護区の柵の破損、流木の流入
【川口】

漁港周辺への流木等の漂流漂着
【宮田漁港・御所浦漁港沖】

現在の対応状況

○ 有明海及び八代海の干潟における浮泥の堆積状況や流木等の漂着状況調査を実施。
○ 流木については順次撤去を開始。
○ 8月12日以降、漁場調査を実施し、あさり漁場等における流木の流入、あさり・ハマグリ保護区の柵の破損を確認。同日以降、早期の漁場の復旧に必要な予算の確保について、水産庁との協議を実施。
○ 漂流物防止フェンスについては、破損等の状況を確認中。環境省予算の確保について、協議を開始。
○ 海域漂流物は、国土交通省の環境整備船「海輝」「海煌」や県漁連等により回収中。
○ 漁港内については、年間維持管理業者等による撤去を依頼。



○土木部①公共土木施設の主な被害状況（全体概要）

被害概要　**被害件数1,432件、被害額約270億円（速報値）**

※令和7年8月15日現在の被害件数等であり、今後変更の可能性あり。

施設別	県工事		市町村工事		合計	
	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）
①道路	322	10,046	195	1,743	517	11,789
②河川	691	11,987	67	549	758	12,536
③砂防施設	149	1,723	-	-	149	1,723
④急傾斜地崩壊防止施設	1	150	-	-	1	150
⑤公園（市町村管理）	-	-	7	837	7	837
合計	1,163	23,906	269	3,129	1,432	27,035

※熊本市の施設被害は含まない。

市町村調査率：約１割

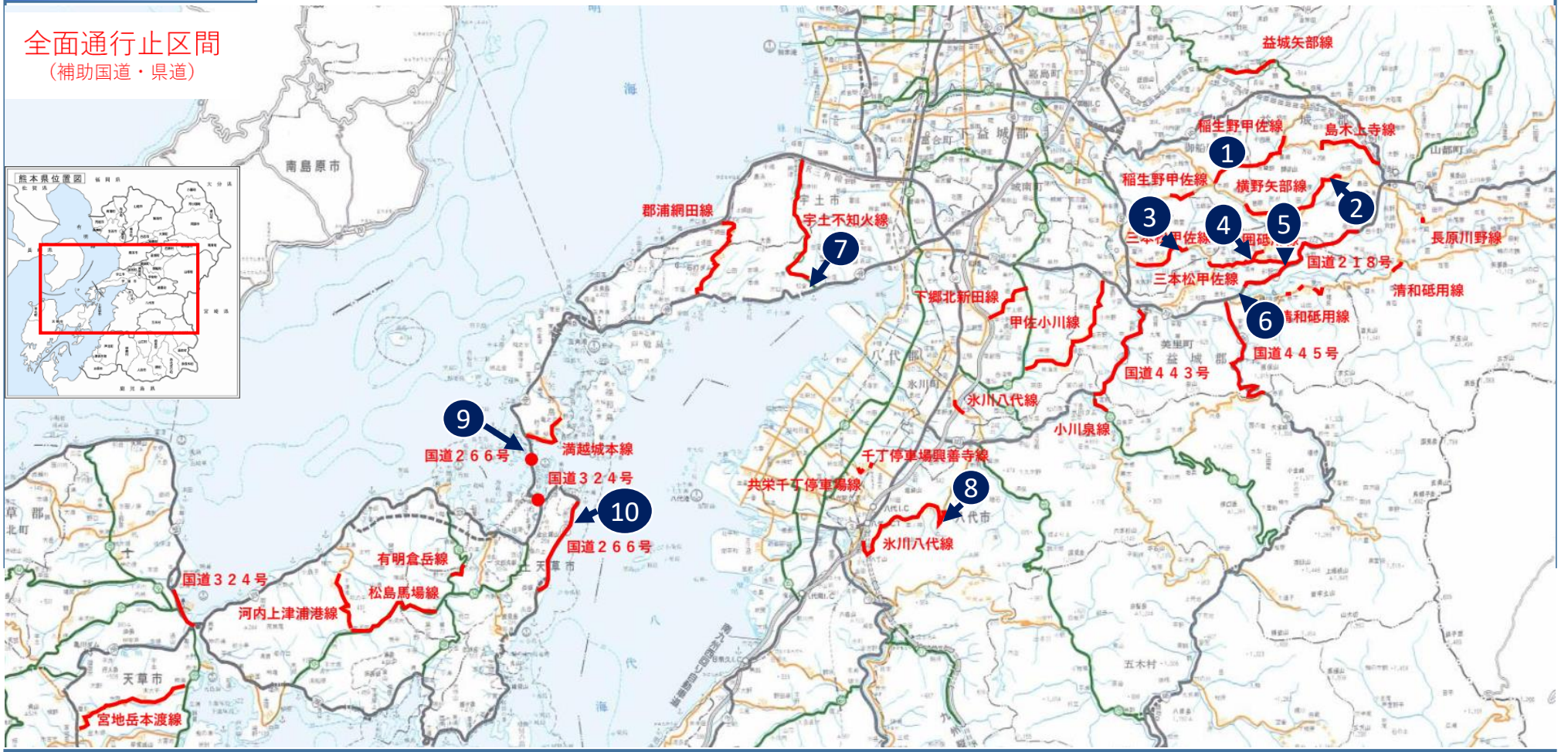
土砂災害	土砂災害（土石流、がけ崩れ） ※土砂流出により人家に被害があった箇所	35箇所
堆積土砂	宅地内の土砂の堆積	3市1町

○土木部②公共土木施設の主な被害状況（①道路）

被害概要

令和７年８月１０日からの豪雨に伴う通行規制箇所

全面通行止区間
（補助国道・県道）



対応状況

・引き続き被害状況調査を進めるとともに、迅速に道路啓開、応急復旧を実施し、道路網の確保並びに地域生活の安定を図る（※全面通行止め箇所　８３箇所→１７箇所（県管理分））。

○土木部③公共土木施設の主な被害状況（①道路）

○土木部④公共土木施設の主な被害状況（①道路）

7

宇土不知火線

8

氷川八代線

9

国道２６６号

10

国道２６６号

○土木部⑤公共土木施設の主な被害状況（①道路　道路啓開）

被害概要　令和７年８月１０日からの豪雨に伴う通行規制箇所

全面通行止区間
（補助国道・県道）

共栄千丁停車場線

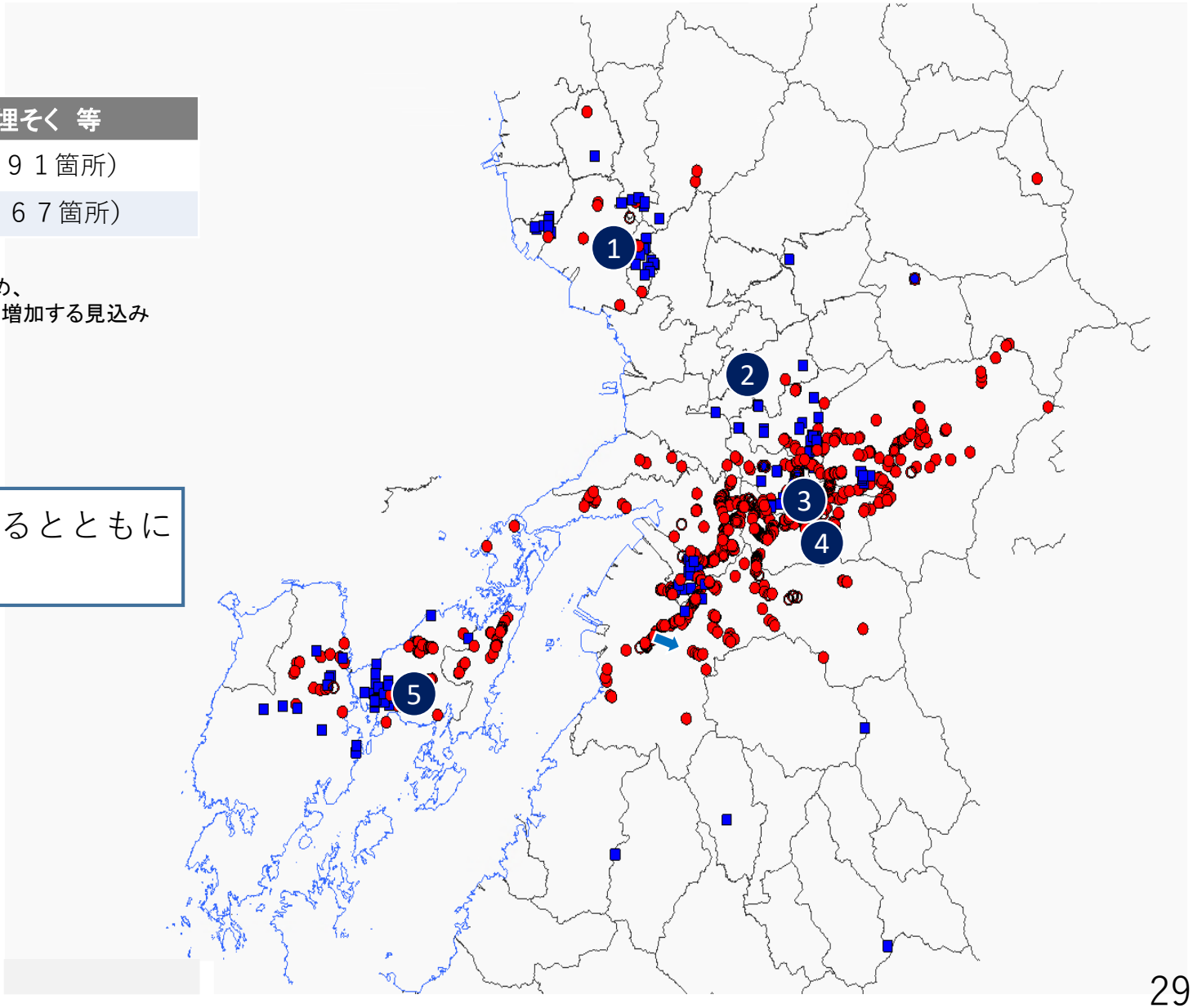
８月１３日１９：００　仮復旧完了　片側通行可能

○土木部⑥公共土木施設の主な被害状況（②河川）

被害概要

溢水、越水、護岸損壊、河道埋そく 等	
県管理河川	（１０２河川 ６９１箇所）
市町村管理河川	（　５１河川　６７箇所）

※宇城地域など通行止め箇所が多数あるため、
市町村管理河川を中心に被災箇所は今後増加する見込み



対応状況

・引き続き被害調査を進めるとともに応急復旧に随時着手。

○土木部⑦公共土木施設の主な被害状況（②河川）

○土木部⑧公共土木施設の主な被害状況（②河川）

○土木部⑨公共土木施設の主な被害状況（⑤公園(市町村管理)）

被害概要

1. 菊池公園
   （菊池市）
   ナイター照明被災
2. 高田みんなの広場公園
   （嘉島町）
   園内への土砂堆積
3. 熊本甲佐総合運動公園
   （甲佐町）
   園内への土砂堆積
4. 観音山総合運動公園
   （宇城市）
   駐車場法面崩壊他
5. 竜北公園
   （氷川町）
   園路法面崩壊
6. 東片自然公園
   （八代市）
   園路（階段）崩壊
7. 広瀬公園
   （天草市）
   園路法面崩壊

7 天草市（広瀬公園）

3 甲佐町（熊本甲佐総合運動公園）

5 氷川町（竜北公園）

対応状況

・引き続き被害調査を進めるとともに応急復旧に随時着手。

○土木部⑩土砂災害（土石流）※土砂流出により人家に被害があった箇所

被害概要

土砂災害	
● 土石流	（１７か所）
▲ がけ崩れ	（１８か所）

1 八代市敷川内町（土石流）

2 八代市岡町（土石流）

3 八代市興善寺町（土石流）

対応状況

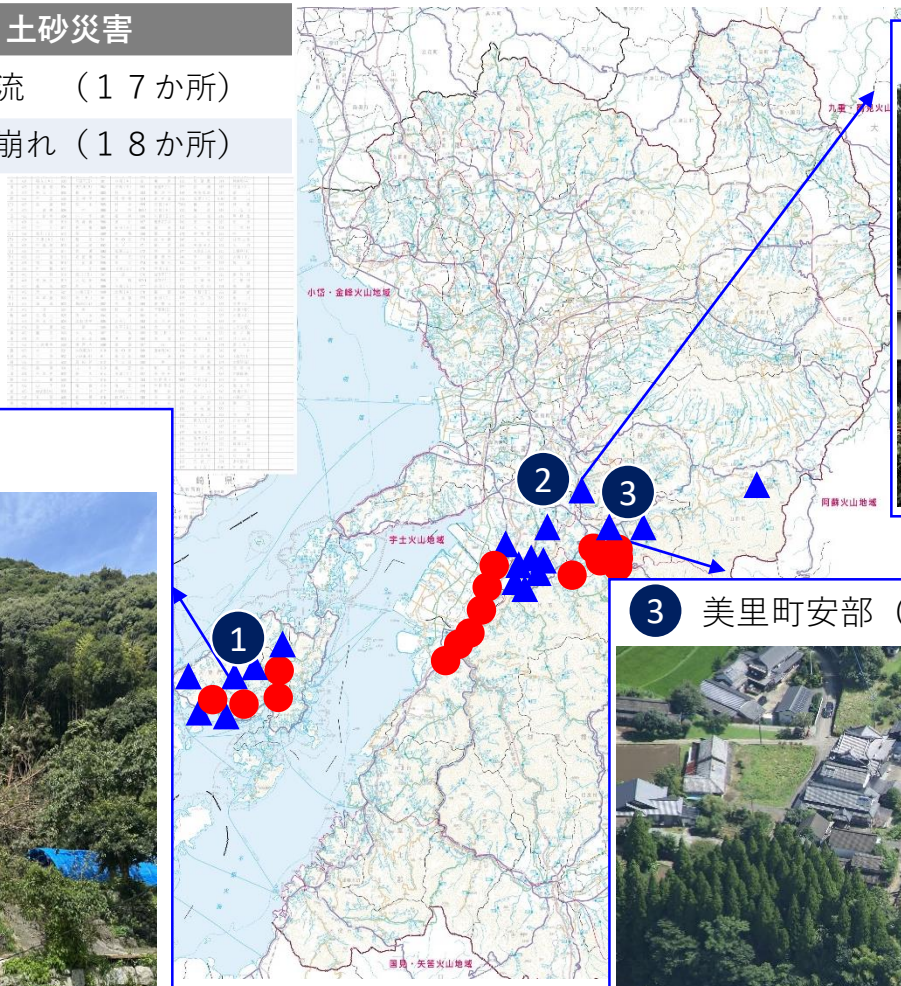
・現地調査と応急工事に随時着手
・引き続き情報収集を進めるとともに市町村や農林部局と連携し、早期に民生の安定を図る

○土木部⑪土砂災害（がけ崩れ）　※土砂流出により人家に被害があった箇所

被害概要

土砂災害

- ● 土石流　（１７か所）
- ▲ がけ崩れ（１８か所）



1 天草市栖本町（がけ崩れ）

2 甲佐町豊内（がけ崩れ）

3 美里町安部（がけ崩れ）

○土木部⑫堆積土砂（宅地内の土砂の堆積）

被害概要

○八代市
　興善寺町　他

○宇城市
　小川町東海東　他

○上天草市
　大矢野町登立　他

○美里町
　津留　他

1 上天草市大矢野町登立

2 美里町津留

3 八代市興善寺町

対応状況

・八代市については、８月１２日から堆積土砂の撤去に着手し、その他の地区についても、道路啓開の進度に合わせて、堆積土砂の撤去に随時着手。

○教育庁①

教育施設・文化財等の被害状況

令和７年８月１８日現在

※被害状況は重複あり

【学校等】

県立

小川工業高校、八代農業高校、熊本支援学校等で被害

区分	学校数	地域	被害状況	
中学・高校	10校	熊本市：3、宇城：1、上益城：1、玉名：1、八代：3、天草：1	床上浸水	4校
			グラウンド冠水	3校
			土砂崩れ	2校
			設備故障・雨漏り等	7校
特別支援学校	3校	熊本市：1、宇城：2	床上浸水	1校
			床下浸水	1校
			グラウンド冠水	2校
			設備故障・雨漏り等	2校

市町村立

励徳小学校（美里町）、千丁小学校（八代市）、阿村小学校（上天草市）等で被害

区分	学校数	地域	被害状況	
幼稚園	1園	山鹿：1	設備故障・雨漏り等	1個所
小学校	62校	熊本市：29、宇城：1、上益城：2、菊池：11、玉名：5、山鹿：3、八代：2、天草：9	床上浸水	6箇所
			床下浸水	5箇所
			グラウンド冠水	7箇所
			土砂崩れ	7箇所
			設備故障・雨漏り等	43箇所
中学校	30校	熊本市：17、宇城：1、上益城：2、菊池：1、玉名：4、八代：2、天草：3	床上浸水	4箇所
			床下浸水	4箇所
			グラウンド冠水	4箇所
			土砂崩れ	4箇所
			設備故障・雨漏り等	24箇所
高校・支援学校	3校	熊本市：3	床上浸水	2箇所
			グラウンド冠水	2箇所
			設備故障・雨漏り等	3箇所
専門学校	1校	熊本市：1	床下浸水	1個所
			設備故障・雨漏り等	1個所
給食センター	3箇所	熊本市：1、八代：2	設備故障・雨漏り等	3箇所

【社会教育施設】

玉東町中央公民館等で被害

区分	施設数	地域	被害状況	
市町村有施設	7施設	宇城：1、玉名：1、山鹿：1、八代：2、天草：2	床上浸水	4箇所
			土砂崩れ	2箇所
			設備故障・雨漏り等	2個所

【社会体育施設】

玉東町民体育館、松島総合運動公園等で被害

区分	施設数	地域	被害状況	
県有施設	5施設	熊本市：3、上益城：1、八代：1	土砂崩れ	2箇所
			設備故障・雨漏り等	5個所
市町村有施設	23施設	宇城：3、上益城：5、玉名：8、山鹿：4、天草：3	床上浸水	3箇所
			グラウンド冠水	11箇所
			設備故障・雨漏り等	11箇所

【国・県指定文化財等】

熊本城跡、二俣橋（美里町）、祇園橋（天草市）等で被害

文化財数	地域	被害状況	
16箇所	熊本市：4、宇城3、上益城：1、八代：1、芦北：1、天草：6	土砂崩れ	7箇所
		損壊等	11箇所

○教育庁②

地域毎の主な被害

【熊本市】
○熊本支援学校：集会ルーム床上浸水
○千原台高校：床上浸水　他

【宇城】
○小川工業高校：学校敷地内が膝上まで浸水し、実習棟も一部が浸水
○松橋支援学校：一部教室床下浸水、冠水（校舎回り等）
○励徳小学校：土砂崩れ
○二俣橋：欄干の一部損壊　他

【上益城】
○陣ノ内城跡の一部土砂崩れ　他

【玉名】
○玉東中学校：体育倉庫・プール・農業用倉庫等水没
○玉東町中央公民館・玉東町民体育館：床上浸水　他

【八代】
○八代中学校：技術棟１階が床上浸水、フローリングが浮いている状態
○八代農業高校：体育館・クラブ室等が床上浸水、農場センター停電等
○千丁小学校：床上浸水
○千丁給食センター：設備故障、雨漏り等　他

【天草】
○阿村小学校：床上浸水
○天草拓心高校本渡校：畜舎法面の崩落
○松島総合運動公園：屋内体育施設床上浸水等
○祇園橋：欄干の一部崩壊等　他

小川工業高校

励徳小学校

八代中学校

千丁小学校

松島総合運動公園

国指定重要文化財「祇園橋」

対応状況

○関係機関と連携し、人的被害の確認及び物的被害の状況等を確認する。
○学校及び社会教育施設等の状況把握及び情報の収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。
○本庁職員による現地確認を行い、県立学校の応急復旧に随時着手するとともに、学校再開に向けて通学路の安全確認を行う。
○被害の生じた国指定・登録文化財については、文化庁への報告を行う。
○未指定文化財の被害状況把握及び保護のため文化財レスキューを実施する。

○熊本県警察①

警察の対応

【災害関連１１０番通報件数】（８月１０日から８月１２日まで）
８３４件（道路冠水、家屋への浸水、車両水没、土砂崩れ等に伴う救助要請等）

※８月１０日から１２日までの１１０番通報件数（本年７月までの１日平均４２７件）
８月１０日～６０９件、１１日～１，４２６件、１２日～６０３件

【警察の活動状況】
１　指揮体制・他機関との連携体制の構築
(1)　大雨特別警報発表と同時に警備部長を長とする
１，３０７人体制の「乙号災害対策本部」を設置
(2)　県災害対策本部会議への参画（本部長）
(3)　県・自治体へのリエゾン派遣

県災害対策本部会議（県防災センター）

県災害対策本部へのリエゾン派遣（県防災センター）

○熊本県警察②

警察の対応

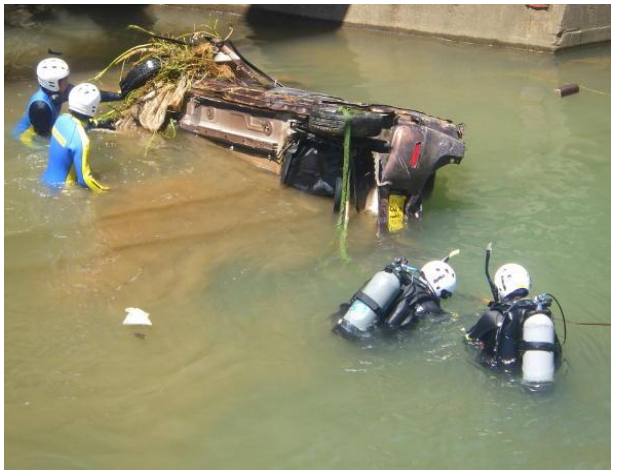
2　具体的な警察活動

(1)　救出救助・捜索

- ◘　機動隊、管区機動隊及び署員による救出救助・捜索
- ◘　県警及び他県警ヘリによる行方不明者捜索

【警備部、警察署】

宇土市南段原町における
孤立者救助



井芹川における捜索活動

坪井川における捜索活動

○熊本県警察③

警察の対応

(2)　交通対策

- 道路管理者と連携し、法面崩落、土砂崩れ等の損壊箇所及び通行困難箇所における通行止め措置
- 信号機滅灯箇所等における交通整理

【交通部、警察署】

松島交番に配置した
移動交番車

(3)　防犯対策

- 被災した上天草警察署松島交番に移動交番車を配置
- 被害の大きかった地区へ警察本部職務質問指導班及び機動捜査隊を派遣し、パトロール及び初動捜査態勢を強化
- ゆっぴー安心メールを発出、熊本日日新聞に被災地の防犯に関する記事を提供
- 災害に乗じた悪質なデマ情報やフェイクニュースのサイバーパトロールを実施

【生活安全部・刑事部】

玉名市内における
夜間警戒活動

○熊本県警察④

警察の対応

(4)　被災者ニーズへの対応【警察署、機動隊】

自治体等と連携し、孤立集落へ物資送達、訪問活動

(5)　手数料の免除【交通部・警察署】

被災して運転免許証を亡失された方の再交付手数料等、各種手数料の免除措置を実施

(6)　死体調査【警察署、刑事部】

御遺体の調査、身元確認等を実施

(7)　遺族等支援【警務部】

遺族や安否不明者家族に対して、捜索状況の説明や御遺体確認への立会い、心理的支援を実施

孤立集落への物資送達（山都町三ケ）

孤立集落への物資送達（八代市東町）

○熊本県警察⑤

今後も継続して行う対応

1　安否不明者の捜索・救出救助活動の継続【警備部・警察署】

2　関係機関と連携した遺族等支援の継続【警務部】

3　被災地域における警戒活動の強化【警察署・生活安全部・刑事部・交通部】

4　許認可業務の手数料免除等【生活安全部】

5　関係機関と連携した災害危険箇所の見直し及び検証【警察署】

6　施設や車両損傷に伴う業務継続に向けた支援の検討【各部、警察署】

○熊本県警察⑥

警察施設等の被害状況

1　警察施設の被害

床上浸水　　２交番（上天草警察署松島交番、八代警察署植柳交番）

雨漏り　１署２交番（熊本中央警察署、同署京町交番、天草警察署東浜交番）

その他　旧龍峰駐在所が土砂流入により一部損壊

松島交番（床上浸水約180㎝）

松島交番の執務室

旧龍峰駐在所（土砂流入）

2　警察装備品の被害状況（重要物品等）

車両　８台（水没等）

無線機　３台

パソコン・LAN機器等　２式　等

有明駐在所PCの損傷

玉名警察署PCの損傷

○知事公室・出納局・企業局

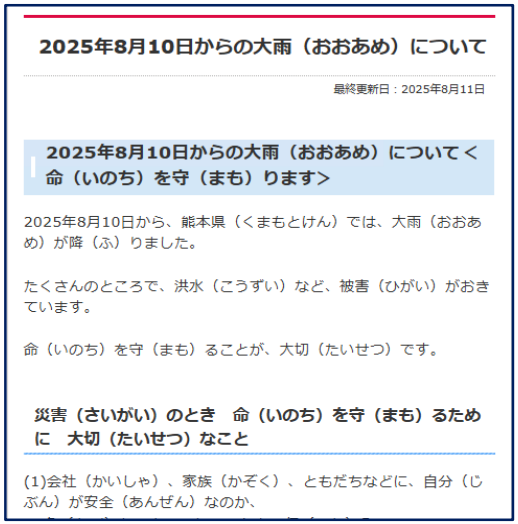
知事公室

被害概要

○ 人的被害
・　JETプログラム参加者119名全員の無事を確認
・　外国人留学生の所属する教育機関や外国人コミュニティ等からの被害等の情報なし【国際課】
○ 物的被害
・　くまモンスクエアについては被害なし
　（※8/11（月・祝）のみ臨時休館）【くまモン課】

対応状況

○災害情報の発信
・　県庁ホームページ内に大雨被害に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や道路情報、復興支援情報等を一括して掲載【広報課】
・　熊本県外国人サポートセンターのHPにて、外国人向けに易しい日本語による　「2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について」を周知【国際課】


2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について

最終更新日：2025年8月11日

2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について＜命（いのち）を守（まも）ります＞

2025年8月10日から、熊本県（くまもとけん）では、大雨（おおあめ）が降（ふ）りました。

たくさんのところで、洪水（こうずい）など、被害（ひがい）がおきています。

命（いのち）を守（まも）ることが、大切（たいせつ）です。

災害（さいがい）のとき　命（いのち）を守（まも）るために　大切（たいせつ）なこと

(1)会社（かいしゃ）、家族（かぞく）、ともだちなどに、自分（じぶん）が安全（あんぜん）なのか、

熊本県外国人サポートセンターHP

出納局

被害概要

【指定金融機関等の状況】
○　指定金融機関（肥後銀行）及び収納代理金融機関のシステムや債権者への支払について影響なし。

企業局

被害概要

【人的被害】
○所管施設における人的被害はなし

【所管施設被害】
○電気事業
・船津ダム（美里町）駐車場に土砂流入の被害が発生
・船津ダム（美里町）への進入道路で土砂崩れがあり通行不可→ 8/14崩土撤去済み
・緑川第三発電所（美里町）は、機器の不具合により発電機停止中→ 8/19復旧済み
○工業用水道事業
・八代工業用水道（八代市）雨水浸入により攪拌装置４台のうち１台が停止→ 8/18復旧済み

対応状況

・流入土砂の撤去及び所管施設の機器の復旧を進めていく